

西九州させぼ 広域都市圏



5市6町で魅力あふれる西九州へ!

都市圏
ロゴマーク



西九州させぼ 広域都市圏



11市町で連携中枢都市圏を形成しました

佐世保市を連携中枢都市（中心市）として、平戸市、松浦市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、新上五島町、伊万里市、有田町の11の自治体が、県境を越えて「西九州させぼ広域都市圏（連携中枢都市圏）」を形成しました。

この「連携中枢都市圏」は、近隣の市町と連携して、行政サービスにかかる費用を節減したり、共同で経済支援を行うなどして、スケールメリットを生かした取り組みを進めるための枠組みです。11市町は、様々な分野で相互に強みを伸ばし、弱みを補いながら圏域全体を活性化していくため、具体的な取り組みを推進していきます。圏域の形成により生活圏が広がることで、人やモノ、経済の交流促進やふるさとの魅力を高め、誰もが暮らしたくなる地域となることを目指します。

